

赤文字部分を修正・追加

■ガラス強度計算式

等分布荷重を受ける全周単純支持円形板における最大曲げ応力（エッジ許容応力）及び最大たわみを算出

※ a = ガラス半径 (mm)、t = ガラス板厚 (mm)、w = 等分布荷重

・ 最大曲げ応力： $\sigma C = 1.212 \frac{wa^2}{t^2}$: (Mpa)

最大曲げ応力： $\sigma C < \text{各ガラス長期エッジ許容応力} \rightarrow \bigcirc$

<訂正用>

■ガラス強度計算式

等分布荷重を受ける全周単純支持円形板における最大曲げ応力（エッジ許容応力）及び最大たわみを算出

※ a = ガラス半径 (mm)、t = ガラス板厚 (mm)、w = 等分布荷重

・ 最大曲げ応力： $\sigma C = 1.212 \frac{wa^2}{t^2}$: (Mpa)

最大曲げ応力： $\sigma C < \text{各ガラス長期エッジ許容応力} \rightarrow \bigcirc$